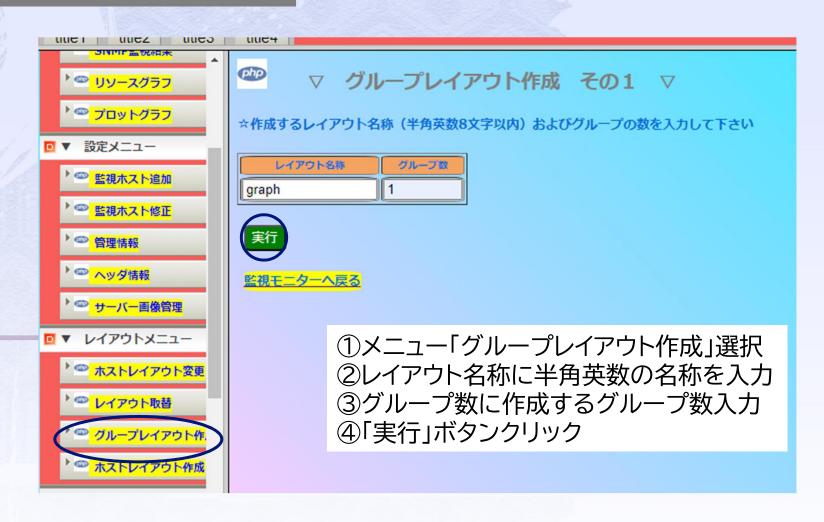
# [PHPLinux版] 監視モニター III

レイアウト作成と監視ホスト作成

- 1. グループレイアウト作成
- 2. ホストレイアウト作成
- 3. 監視ホスト追加
- 4. レイアウト取り換え
- 5. 監視モニターで確認
- 6. Localhostをエージェント監視へ変更
- 7. 監視モニターで確認

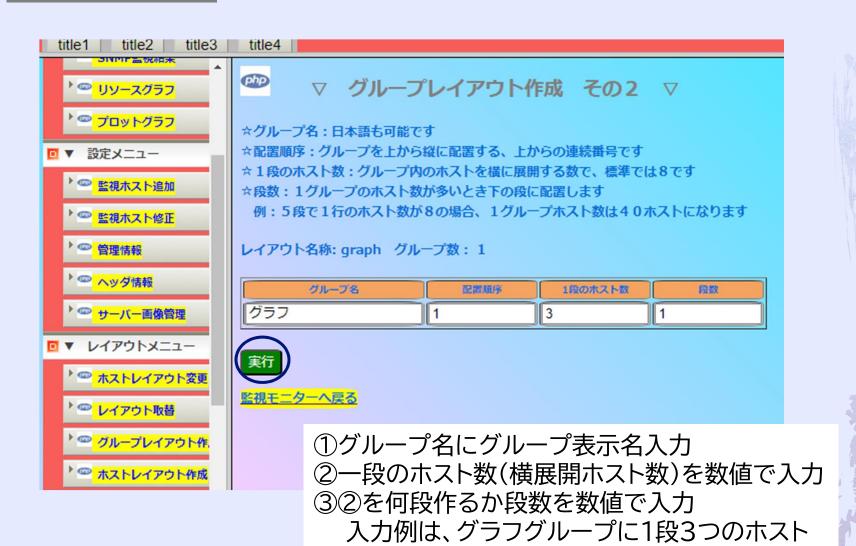
# 1. グループレイアウト作成

## 1.1 グループ名、グループ数



## 1. グループレイアウト作成

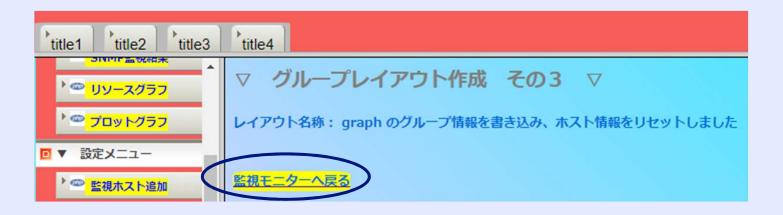
#### 1.2 ホスト数、段数



④「実行」ボタンクリック

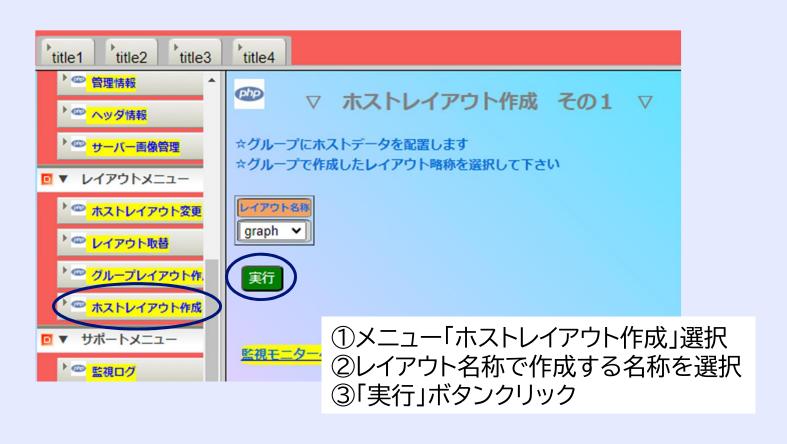
# 1. グループレイアウト作成

## 1.3 モニターで戻る

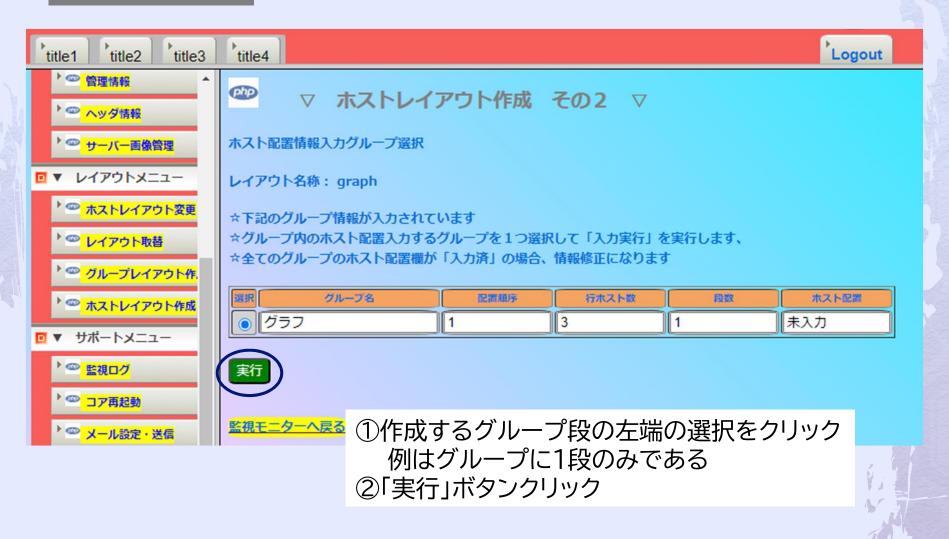


①グループレイアウトを作成したので 「監視モニターへ戻る」をクリックします

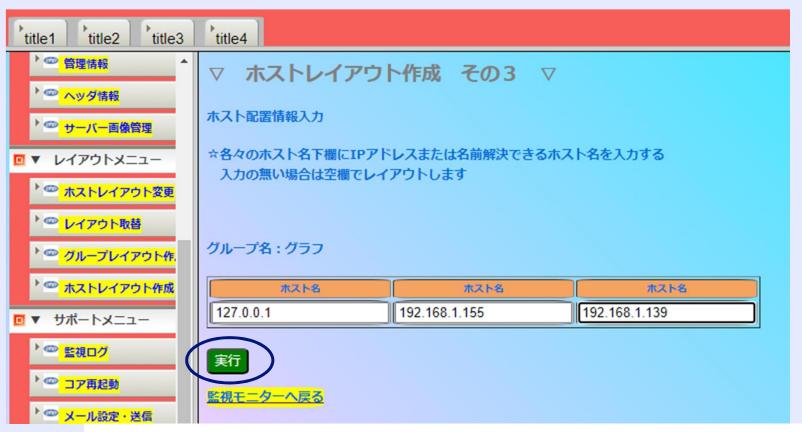
#### 2.1 レイアウト名選択



## 2.2 グループ選択

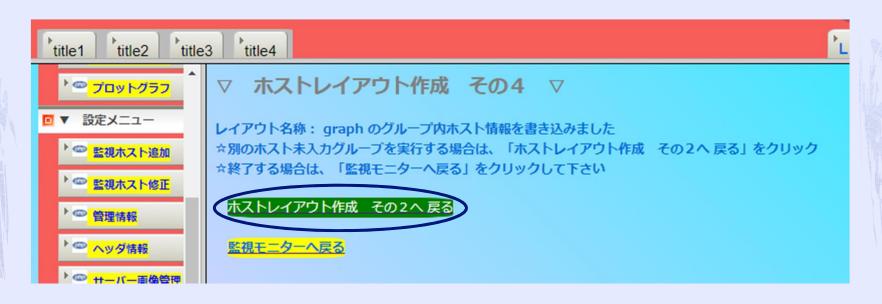


#### 2.3 ホスト名入力



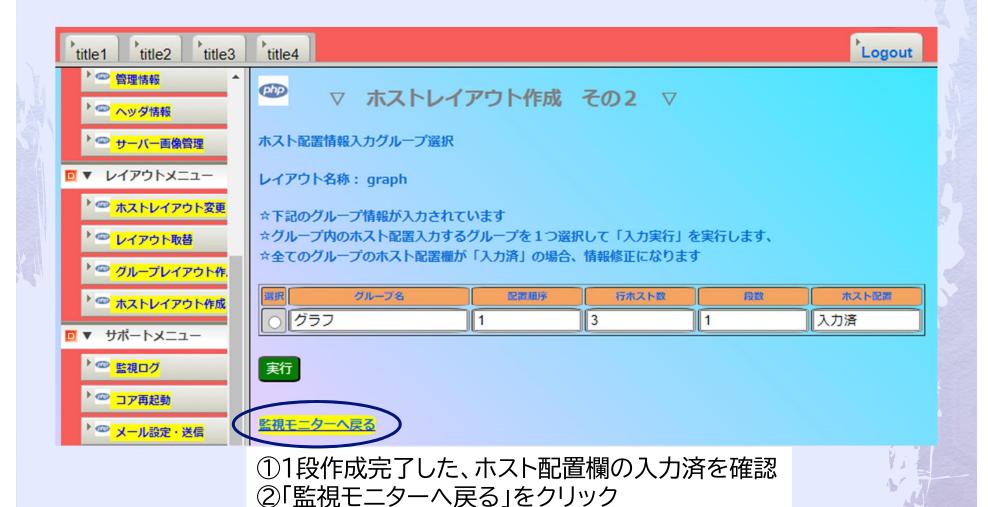
- ①ホスト名の下段に関しホストのIPアドレスまたは完全修飾ホスト名を入力 例はLAN内のプライベートIPアドレス、入力を省略すると空きになる
- ④「実行」ボタンクリック

#### 2.4 確認のため戻る



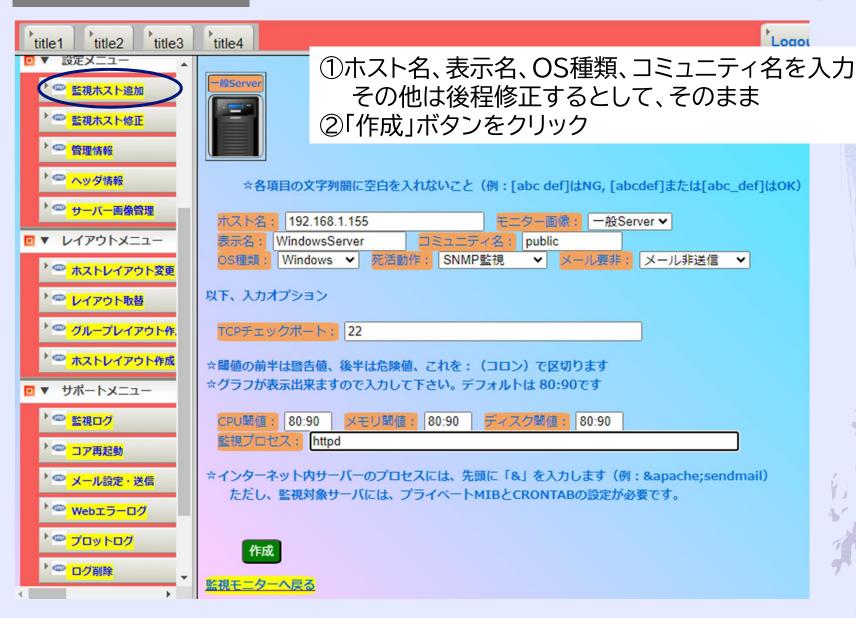
①1段作成したので、確認のため「ホストレイアウト その2へ戻る」をクリック

#### 2.5 確認後モニターへ戻る



## 3. 監視ホスト追加

#### 3.1 ホストデータ入力



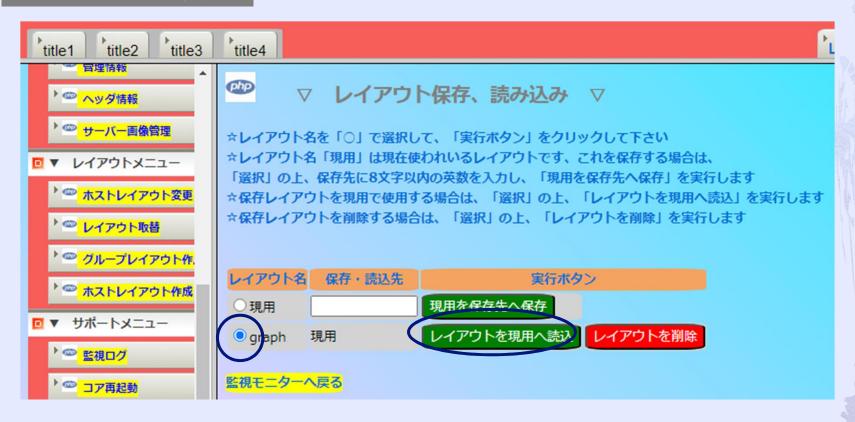
## 3. 監視ホスト追加

#### 3.2 別のホストデータ入力



## 4. レイアウト取り換え

#### 4.1 レイアウトを現用へ



- ①作成したgraphグループを本番へ反映するため、graphを選択
- ②「レイアウトを現用へ読込」ボタンをクリック

#### 5.1 現用レイアウトで確認



切替直後は次の監視サイクルまで正しく表示されない

#### 5.2 レイアウトを現用へ



5分程度経過後、snmp監視が始まる 左から、crdptはcpu,ram,disk,process,tcpportを表す crdの緑色は正常、黄色は警告、赤色は危険 Ptの緑色は正常、赤色はプロセス不在、ポート閉塞

#### 6. Localhostをエージェント監視へ変更

#### 6.1 127.0.0.1選択



127.0.0.1のみがエージェント監視ができる エージェント監視とは、その監視サイトのすべてのホストをチェックし、 全て正常なら「No Problem」、1つでも異常なら「Problem」と して管理するローカルホスト

## 6. Localhostをエージェント監視へ変更

#### 6.1 Agent監視化



#### 7.1 Agent監視直後



設定直後は、Problem状態になる

#### 7.2 Agent監視動作後



3分程度経過後、Agent監視が始まる